



# 年頭にあたって

宮城県知事 山本 壮一郎

明けましておめでとうございます。

県民みなさんとともに平和のうちに、新年を迎えることができましたことを、心からうれしく存じます。

昭和も、いよいよ50年代に入りました。

世界はいま、エネルギー危機に象徴されるように、資源・人口・食糧問題など深刻な問題を抱え、人類共通の課題に全地球的な取り組みが要請される、かつてない大きな転換期に立たされております。

われわれの住む地域社会も、今日の世界の動きと無関係には成り立ち得ません。めまぐるしい世界の変化に対処しつつ、未来に待ち受けている危険な落とし穴を賢明に避けながら、この困難な転換に、われわれもまた果敢に挑戦しなければなりません。

私は、こうした未来からの呼びかけたこたえ得る地域社会の建設のため、“新しいふるさとづくり”を提唱し、実行してまいりました。

この間、県民みなさんの格別のご理解とご協力によって、それが着実に前進しておりますことは、まことに喜びにたえません。

すべての県民が、美しい自然の中で、心と心の温かいつながりに支えられた、物心とも

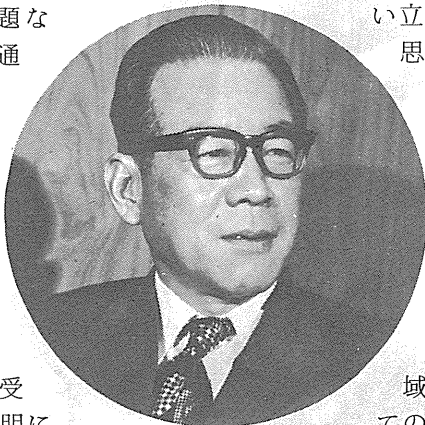
に豊かで安らかな生活を送ることのできる地域社会の創造こそ、私の願いであり、県政の目標であります。

特に、昨今大きな問題になっております、人間の生命をむしばむ公害の予防を徹底し、物価高に悩む県民の生活を守り、社会的に弱い立場にある人々に対する温かい思いやりに徹した生涯福祉の実現をめざし、明るい県民生活の確立を期してまいりたいと存じます。

われわれの住む地域は、われわれ自身のものであります。同時に、われわれの子孫のためにも、将来にわたって豊かで住みよい地域でなければなりません。すべての人々が、宮城県に生まれ・育

ち・学び・働き・生活することにこの上ない喜びを感じず——そういう郷土でありたいと願うものであります。こうした地域社会づくりは、そこに住み、そこに生きるみんなが知恵を出し合い、協力し努力し合わなければ実現できるものではありません。

ことしも、県民みなさんの総参加のもとに、“新しいふるさとづくり”のために、最大限の努力を傾けてまいる所存でありますので、みなさんの一層のご理解とご協力をお願い申しあげます。



## ARワクチン

(豚ポルデテラ感染症予防液)

北研の豚用製剤

### 新 発 売

販売・山形市城西町2丁目3-2

北里薬品産業株式会社

文献謹呈

東 北 出 張 所

TEL 山形(0236)(24)0111



いつもフレッシュ!!

# 明治牛乳

明治乳業

# 年頭のご挨拶

宮城県畜産会長 大石 武一

新年おめでとうございます。

昨年は本会事業推進にご支援ご協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

ご承知のとおり昨年は、石油ショックによる関連物質の値上りと世界的なインフレにより経済界は、こん迷に陥っております。一方畜産は、配合飼料価格の高騰、畜産物価格の低迷、さらには畜産公害問題等畜産経営は大きな打撃を蒙り、容易でない年でありました。

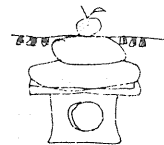
このような、内外の流動する社会経済情勢のなかにあって、農業、わけでも畜産にとっては増大する畜産物の需要を背景に経営規模の拡大、流通の近代化が進む一方価格低迷に伴ない、畜産農家の経済状態は非常に苦しい現状のまゝ新年を迎えることとなりました。

今年も昨年同様畜産は、非常に厳しい情勢にあります。畜産農家は勿論、関係者一丸となりこれら諸問題の解決に鋭意努力し、農家経営の安定合理化に努めねばなりません。

ご承知のとおりわが国の畜産は、飼料の大部分を海外に依存をしており、世界的食糧不足による影響で容易でない事態となり国においては、飼料需給方策、国内飼料資源の開発と利用を積極的に進めるなど飼料増産体制を強化すると共に、安定供給を図るため、開発輸入機構確立等が望まれます。

ともあれ、激動する社会情勢のなかでわれわれ畜産関係者は、いかにあるべきかをみんな考え、希望にみちた畜産経営になお一層努力する必要があります。

本会では、経営の安定合理化を図るため、微力ではありますが、畜産コンサルタント事業を通して、これらの問題に対処し経営の改善に努めると共に、経営の定着化に最大限努力する所存です。会員並びに関係各位の一層のご理解とご協力をお願い申し上げて、年頭のごあいさつといたします。



三 鶏糞  
菱 牛糞

## 無臭乾燥機

SD-100  
SD-400  
SD-700



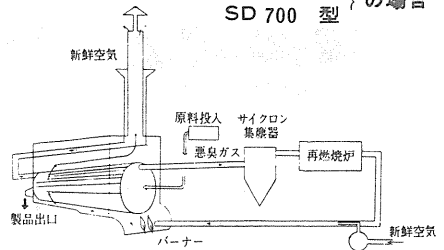
三菱機器販売(株) 仙台支社

仙台市原町苦竹字下二十町谷地102-2

LET (0222) 94-3281 (代)

### 無臭乾燥機の原理

SD 100K 型 } の場合  
SD 700 型 }



- (4) 証明書の発行(地区発行) 86件
- (5) 鶏卵生産動向(全国版)配布

# 鶏卵生産調整実施状況

## 宮城県畜産課

年々増加の一途をたどってきた鶏卵の需要は、食生活の向上に伴いその消費量は、国民1人あたり年間約300個と米国につぐ高い水準に達し、今後の需要量は純化の傾向をしめしております。

このような情勢から鶏卵は数年来過剰生産基調で推移しており、鶏卵価格は長期的に低迷状態にあったため、昨年度から国の方針にもとづいて、全国的に生産調整対策が強化されております。

本県においては、鶏卵需給調整協議会を県・地区及び市町村段階に設置し生産調整に関する情報活動、採卵用成鶏めす羽数の確認台帳の作成、飼養羽数の抑制並びに凍結、経営資金借入者に対する証明書発行等の行政指導を行ない需要に見合った計画生産を推進してきたところであるが、その実施状況は下記のとおりである。

### 1. 地区並びに市町村鶏卵需給調整協議会設置状況

地区設置 6地区  
対象市町村設置 10市町

### 2. 採卵用成鶏めす羽数確認状況

(成鶏めす1,000羽以上対象)

昭和49年5月末調査			昭和49年11月末調査		
育成鶏羽	成鶏めす羽数	戸数	育成鶏羽	成鶏めす羽数	戸数
560,365	2,498,797	244	411,737	2,184,662	240
			△148,628	△314,135	△4
			(26.5%)	(12.6%)	(1.6%)

上記の調査確認の結果、育成鶏約148千羽、26.5%、成鶏約314千羽、12.6%、戸数4戸、1.6%の減少をみている。

### 3. 協議会活動状況

- (1) 土地取得による養鶏経営の抑制 2件
- (2) 養鶏経営の移転抑制 1件
- (3) 規模拡大の抑制 2件

## 4. 鶏卵価格等の推移

年月	農家販売価格		卸売価格		小売価格		初生ひな購入価格(1羽)	
	価格	対前年比	価格	対前年比	価格	対前年比	外国鶏	国産鶏
49.1	248.3	124.5	263	127.1	342	129.1	204	149
2	282.5	136.0	295	133.5	354	133.6	209	157
3	229.1	103.0	250	102.7	308	108.5	211	161
4	251.4	130.0	260	134.0	321	123.5	210	162
5	227.5	133.6	227	129.7	299	128.3	221	162
6	203.1	117.5	215	120.8	274	119.7	209	162
7	221.0	133.7	239	136.6	291	133.5	209	162
8	223.2	128.2	353	128.4	292	129.8	208	163
9	310.9	119.2	336	131.8	409	136.3	208	166
10			327	147.0	396	138.9		
11								
12								

上記の鶏卵価格の推移状況から生産調整の強化が実施した4月から8月上旬頃までは、低迷状態が続き、これに対処するため、卵価安定基の補てん基準価格の改訂、液卵公社の買入拡大強化、自主調整保管等の対策が講ぜられた結果8月中旬頃より原価は急テンポで回復している。

なお、鶏卵生産は今後とも過剰生産基調にあるので50年度においても生産調整を継続実施されるので、関係者各位の尚一層の協力をお願いします。

(肉畜係)



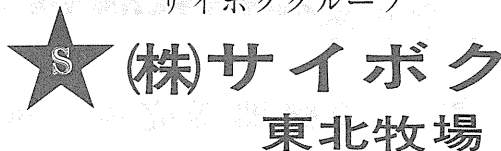
酪農経営に画期的な新鋭機登場



株式会社 五十嵐商会

仙台市中央三丁目5番14号

総合養豚事業にとりくむ  
サイボクグループ



取締役社長 笹崎龍雄  
取締役場長 大角宏一

宮城県栗原郡高清水町影の沢 TEL (022858) 2141

# 家畜共済死病癆傷

## 事故の概要について

宮城県農業共済連

家畜配合飼料の高騰等により、最近の畜産経営は深刻な情勢にあります。これに追打ちをかけるように年々不慮の死癆病傷事故が増加し、このため畜産農家の経済的な損失はますます増大の傾向にあります。

そこで、本県の共済加入家畜にみられる死癆病傷事故発生概況について取りまとめたので、今後の家畜事故防止の参考に供していただければ幸いです。

### 1. 事故発生頭数

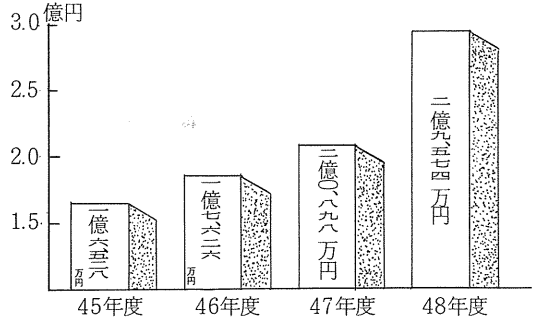
最近3カ年の死癆並びに病傷事故発生頭数は、表1、表2のとおりですが、昭和48年度は死癆事故頭数において前年度より406頭も増加し、特に肉用牛の死亡癆用頭数は317頭も増加、年々増加の傾向にあります。これは、肥育事業が盛んになるに伴い乳用雄子牛の導入が多く、導入後日浅くして、死亡癆用につながる傾向にあるためです。

また、病傷事故においては死癆事故同様肉用牛の事故が目立って増加しましたが、特に肥育家畜の消化器疾患並びに肺炎、気管支炎等の呼吸器病による事故が例年になく増加し事故総件数において、前年より3,517件も増加しております。

### 2. 死癆病傷事故による支払共済金

年次別死癆病傷事故による支払共済金は、表3のとおりですが、昭和48年度の支払は前年度に比し特に増加し、昭和45年度対比において死癆事故による支払額は、2.16倍、また、病傷事故により獣医師に支払いした治療費の支払額では、1.47倍で、これら死癆病傷共済金の支払額を合計すると実に、2億9,574万円の多額にのぼっております。

(表3) 年次別支払共済金  
(死癆と病傷共済金の合計額)



### 3. 死癆病傷事故の内容

- 乳用牛の死癆事故では、泌尿生殖器病による事故が、事故全体の36.7%を占めておりますが、この事故の主なものは、なんといっても表4のとおり、運動不足等に起因して発生する産前産後の起立不能症、及び搾乳器具取扱い不備、畜舎の不衛生等の原因により発病する乳房炎が最も多く、次いで骨折、脱臼、関節炎等の運動器病が全事故の24.1%も発生しております。
- 肉用牛の死癆事故では、肥育経過中に発生する急性鼓脹症等胃腸疾患が主な疾病となっている消化器病が、事故全体の46.9%を占めておりますが、最近特に濃厚飼料一辺倒の給与が原因で発生すると思われ第4胃炎、第4胃潰瘍、肝炎及び肝膿瘍等の臓器疾患が増加し、獣医師の治療を受ける事もなく、急迫な症状から死する事故が異常に増加しております。

(表4) 乳用牛の死癆事故(主な疾病のみ)

年度	骨折・脱臼	産前産後起立不能症	乳房炎	急性鼓脹症	心臓炎	子宮脱
46年度	105頭	68頭	69頭	61頭	51頭	47頭
47年度	88	75	73	71	40	44
48年度	111	93	85	73	63	44

(表1) 年次別死亡癆用事故頭数

年度	畜種	乳用牛	肉用牛	馬	計	46年度対比
46年度		748頭	693頭	43頭	1,484頭	100.0%
47年度		711	851	33	1,595	107.5
48年度		803	1,168	30	2,001	134.8

(表2) 年次別病傷事故件数

年度	畜種	乳用牛	肉用牛	馬	計	46年度対比
46年度		23,873件	10,983件	547件	35,403件	100.0%
47年度		23,829	12,326	480	36,635	103.5
48年度		24,564	14,824	404	39,792	112.4

(表5) 肉用牛の死癆事故(主な疾病のみ)

年度	急性鼓脹症	肺炎	骨折・脱臼	尿石症	胃腸炎	中毒
46年度	218頭	74頭	84頭	32頭	46頭	46頭
47年度	228	124	108	61	61	53
48年度	380	194	126	94	55	51

- 近年肉用牛で年々異常に増加している死癆事故に、表5のとおり尿石症と肺炎があります。

尿石症については、46年度に32頭の発生でありましたが、47年度には約2倍の61頭に、更に48年度は94頭と年々増加しました。この尿石症はなんといっても、

濃厚飼料一辺倒による飼養管理が最大の原因ですから、この予防のためには、藁、干草等の粗飼料を十分与えるとともに、飲水に心懸ける他、ビタミンAD剤等の保健薬を定期的に常に投与することにより予防したいものです。

一方肺炎については、表5のとおり年々異常に増加し、肉用牛の死産事故では第2番目に多い事故となりましたが、これは特に若令家畜を遠隔の地から、長途輸送してくるため、想像以上に体力を消耗し、更に環境並びに飼養管理の急変が誘因となり発病するものと思われまします。したがって、導入後当分の間は常に健康管理に特に注意し、疾病の早期発見、早期治療を心懸けることが大切です。

## 自給飼料緊急

### 増産対策の概要

宮城県畜産課

＝はじめに＝

近年における国際的飼料穀物の需要ひっ迫に伴う価格高騰に対処して畜産経営の安定を期するためには、飼料自給度の向上を図ることが必要であり、このため自給飼料の増産対策の緊急実施が強く要請されています。したがって、飼料作物はもとより、稲ワラ等国内産飼料の増産確保を図るべく国並びに県の施策として次の措置を講ずることとしているので、その概要についておしらせします。

#### Ⅰ 基本方針

(1) 大家畜については、飼料作物生産振興対策(前年作付面積に比較して増加した面積に対する奨励金の交付)を強力に推進することとし、特に冬期休閑地の多い畑及び水田への作付拡大に重点をおくこととしています。

(2) 稲ワラの飼料化を促進するため、集荷及び流通の円滑化を推進します。

## 畜産の薬品・器械

何でも揃ふ専門店

仙台市上杉三丁目3-8  
 東北獣医薬品株式会社  
 TEL (25) 7338  
 支店 登米郡迫町佐沼下田中  
 TEL 迫2)278  
 支店 山形市小白川町4丁目  
 TEL山形3)909

#### Ⅱ 具体的対策

(1) 飼料作物生産振興対策は、次の要件を充足するものについて飼料作物生産振興対策事業実施の承認が得られるが昭和50年度には概ね16市町村で100ヘクタールの増加作付面積を計画しています。

「要件」

- ① 飼料作物生産振興地域として知事の承認を受けた市町村であること。
- ② 当該年度において作付する飼料作物の合計面積が5ヘクタール以上であること。
- ③ 前年度作付した飼料作物の合計面積と比較して1ヘクタール以上の増加作付面積を有すること。
- ④ 事業主体は、共同作業、機械の共同利用、作業受委託及び契約生産を行う農協、任意組合等を対象とします。

補助金(生産奨励金)は、増加作付10アールに付、永年作7,500円、夏作6,500円、冬作5,500円が交付されます。

(2) 水田裏飼料作物の作付拡大を促進するため、水田裏飼料作物生産集団育成事業を中心として次の要件により実施(S49秋播)するよう奨励してまいりましたが、本年度においては実施希望がないので昭和50年稲の立毛中に秋播として実施されるよう切望いたします。

「要件」

- ① 飼料作物生産振興地域として知事の承認を受けた市町村で、期間借地、作業受委託により集積された土地において裏作の生産を計画していること。
- ② 土地集積型は概ね10ヘクタール(現行5ヘクタールを含む)の増加作付けが見込まれる集団とし作業受委託型は概ね8ヘクタール(現行5ヘクタール)の増加作付けが見込まれる集団であること。

奨励補助金として次のものが予定されています。  
 土地集積型……土地集積促進会議費、担い手育成費、作期調整費、地力増進費……約25万円(増加面積5ヘクタール)

作業受委託型……作業受委託促進会議費、担い手育成費、作業受委託促進費……約15万円(増加面積3ヘクタール)

なお水田裏作実施に際しては、水稻表作に対する影響等種々問題をかかえています。本県内には裏作可能な乾田面積が約5万ヘクタール余を有しているため、遅植えて出穂の遅れない中生種(サ、ミノリ等)の導入などを検討のうえ、部落ぐるみで裏作の機械化集団栽培を行い、裏作による農地の高度活用を期するようお奨めいたします。

(3) 稲ワラの確保と飼料化に重点をおき稲ワラ飼料化推進事業として本年度は南方町地区を稲ワラ飼料化推進モデル団地に設定し、稲ワラ利用給与の実態調査、集出荷利用等のあわせ、需給調整等を行うこととし、昭和50年度にはこれらのモデル団地をさらに他地区にも設定し稲ワラの有効利用を図る計画であります。

なお、稲ワラ飼料化促進事業として、サイロ、<sup>〇</sup>梱包、キューブ等各タイプの所要施設整備について国の助成(1/2)が予定されていますので、特にベラーによる切断稲ワラを主たる対象とした梱包タイプの機械施設の導入について目下検討しつつあります。

(4) 飼料用麦については、国庫奨励金の交付(S49年産麦一俵当たり(60kg)1,800円~2,000円)の継続と麦作集団の育成を助長することとしておりますが、飼料用麦として当初から栽培し、検査を受け、15トン以上販売する計画ある場合は上記の奨励金の外、前年中に飼料用麦生産奨励協議会と予め契約することにより当該協議会から売渡し代金以外に相当額の生産奨励金(S49年度産麦の場合トン当たり53,000円、S50年産麦はさらに増額見込み)の交付があり、そのうえ、ひき割、挽砕等の飼料用として安価な政府指示価格で地場消費(払下げ)が出来る有利性があります。

したがって、農協、農業生産法人等において飼料用麦

を15トン以上とりまとめる計画がある場合は勿論のこと、休閑地或いは低位生産の牧草地等において機械化による省力集団栽培が可能な地区については、とうもろこしの後作に飼料用麦を作付するなどの工夫をされ飼料資源拡大による自給度の向上に努められるようお奨めいたします。

(5) 既造成草地における牧草の単位収量を増大するため昭和49年度から牧草3割増産運動を展開中でありますが、施肥合理化と併せ家畜ふん尿を十分に活用して、生産量を40トン以上(従来ヘクタール当り25トン~35トン)に増加させることにより養分換算で約100万円(1トン約10万円)の利得と肥料代節約の効果をもたらすこととなりますのでこの牧草増産を引き続き実行されるようご努力願います。特に放牧地における牧草増産は、放牧頭数の増加と放牧期間の延長等につながり牧場経営安定のため是非実行すべき重要な対策と思われれます。

(草地飼料係)

## 家畜病性鑑定施設の紹介

### 仙台家畜保健衛生所

#### 沿革

病性鑑定施設は、設置されてから満17年を経過したが、その設置は国の方針により昭和31年および32年度の2カ年計画で家畜保健衛生所整備拡充の一環として各県に病性鑑定室が設置されたのが始まりである。本県では32年度に大崎家畜保健衛生所(現古川家畜保健衛生所)に併設され、係員1名(病理担当)が配置されたが当時は施設も器具もとのわず、防疫係を兼務しながら県内各家畜保健衛生所から送られてくる牛ブルセラ病疑似牛の血清検査が唯一の仕事であった時代である。

その後39年に病理検査室、生化学検査室が設置され、検査器具も一応設備された。さらに39年(生化学担当)40年(細菌担当)と各1名の職員が配置され、病性鑑定室の職員は防疫係兼務ではあったが総勢3名に増員されて、事実上病性鑑定業務を開始したのが40年からである。そして40年後半には岩手県に炭疽の集団発生があり、そ

の影響によるものか? 病性鑑定の依頼が急激に増加した。41年には東北地方で初めてのニューカッスル病が名取市に発生、さらに翌42年から43年にかけて県内各地に大発生がみられ、鑑定室職員は不眠の日が続き、山積する仕事に泣くような思いをしたが、今は遠く貴い思い出として残っている。一方畜産は経営の近代化、家畜の多頭羽集団飼養という形で著るしい伸びを示し、それに伴って防疫衛生面でも新しい観点に立ったいわゆる集団衛生対策が必要となり、これに対応するため46年8月家畜保健衛生所の再編整備が行われ、県内11カ所にあったものが6カ所に整備統合、これに伴って病性鑑定室も古川家畜保健衛生所病性鑑定課と改称された。さらに47年4月仙台家畜保健衛生所に高度の機能を有する病性鑑定施設が新築されここに移転し、現在の仙台家畜保健衛生所病性鑑定課となった。その後48年度に職員1名(ウィルス担当)の増員と49年に生化学病性鑑定施設が強化併設

### 畜産施設設計コンサルタント

〔KK〕 山本設計事務所

仙台市柏木3丁目2の28  
TEL (0222) 33-6028

今日の活力! 明日の健康!

# 全酪牛乳



全国酪農業協同組合連合会(全酪連)



されるなど年とともに充実し、現在は課長以下4名の職員と細菌、ウイルス、病理、生化学の4検査室からなり、病性鑑定、調査試験、獣医技術の講習などを積極的に行っている。

病性鑑定の展望

戦後の畜産は、いわゆる成長産業といわれ飛躍的な発展をした。その間、家畜衛生も幾多の変遷を経て技術的水準に格段の向上がみられ、これらのことが生産者の家畜衛生面での改善努力、医薬品の開発などと相俟って各種の伝染病を急減せしめたものと考えられ、牛の結核、ブルセラ病、馬伝貧、豚コレラ、鶏ニューカッスル病などの発生動向がそのことを如実に物語っている。一方、畜産の動向、経営規模の拡大など情勢の変化に伴って、家畜伝染病の発生と病性の多様化がみられ、また家畜畜産物の輸入の増大などによって海外からの伝染病の侵入の機会がとみに高まっている現状などから、万一にもその発生があった場合には、迅速、的確な防疫手段の展開によって慢延を最小限に止め得る体制の整備が必要であり、その最大のかなめは病性鑑定機能の強化と、その機能を駆使する技術者の布陣であろう。これに対応して各家畜保健衛生所と病性鑑定課の施設、機器の整備強化が関係機関の努力によってなされておられ、また細菌、ウイルス、病理、生化学などの鑑定部門における技術者の複数化が進められている現状である。しかし今後は単に家畜伝染病のみを対象とした狭い意味での病性鑑定目的に止まらず、家畜の衛生的要因により生産性を阻害する疾病、いわゆる経済衛生対策の技術のかなめとしての役割をも積極的に分担するとともに、衛生技術者の講習などの開催を主管課の計画に基いて実施し、衛生技術者の水準を平均的に高めたいと努力している。

なお歴代所長ならびに職員は次のとおりである。  
歴代所長

年代	氏名	現職
32年4月～35年3月	春日博	県畜産課長
35年3月～38年9月	松本渡	県畜産試験場長
38年10月～43年3月	高村義夫	退職
43年4月～45年4月	守屋春男	県畜産試験場第二部長
45年4月～46年7月	庄司近志	築館家畜保健衛生所長
46年8月～47年3月	佐々克行	古川家畜保健衛生所長

47年4月～49年3月	石田俊三	家畜畜産物衛生指導協会常務理事
49年4月～現在	渡辺正治	仙台家畜保健衛生所長
職員		
32年4月～35年3月	佐竹仁郎	畜産課技術主査
38年4月～43年9月	土村国男	岩手県転出
40年5月～現在	郷内儀雄	病性鑑定課長兼細菌担当
35年4月～	武田武雄	病理担当
42年2月～	谷津邦郎	生化学担当
48年4月～	高橋勝一	ウイルス担当

(病性鑑定課)

畜産関係制度資金

利率改正について

宮城県畜産課

農業近代化資金、県単資金、農林漁業金融公庫資金のうち次の畜産関係制度資金の貸付利率は、基準金利のアップ等により昭和49年12月1日貸付分より改正になりましたのでお知らせいたします。

資金名	種別	末端金利			
		個人	法人 農業経営を営むもの	法人 農業経営を営まないもの	農協
農業近代化資金	1,2,4,7号資金	◎ 6.5%	◎ 6.5%	7.0%	7.0%
//	5号資金	◎ 5.5	◎ 5.5	◎ 5.5	◎ 5.5
県単資金	企業的農業経営促進資金	—	◎ 6.5	—	—
	農業生産団地育成資金	◎ 4.5	◎ 4.5	5.0	5.0
	農業後継者資金	◎ 4.5	—	—	—
	流通合理化資金	—	—	4.0	4.0
	農業公害防止対策資金	◎ 3.5	◎ 3.5	4.0	4.0
畜産経営環境保全資金	補助残	◎ 7.3	◎ 7.3	◎ 7.3	◎ 7.3
	非補助	5.0 <sup>3が年</sup> 4.5	5.0 <sup>3が年</sup> 4.5	5.0 <sup>3が年</sup> 4.5	5.0 <sup>3が年</sup> 4.5

(注) ◎印は今回末端金利改正になったもの (酪農係)



純生卵

NEP

「生産から販売まで」

(株)フラワー食品仙台営業所

TEL(0222)(92)6371

中新田GPセンター

TEL(022296)(3)3714

畜産公害を追放する

家畜糞尿処理工事

畜舎工事

さく井工事

ポンプ工事

設計・施工

水処理工事

株式会社 北辰技術

仙台市鉄砲町18番地  
電話(0222)(93)2461



# 賀 春

宮城県農業協同組合中央会長  
 宮城県信用農業協同組合連合会長理事  
 宮城県経済農業協同組合連合会長理事  
 宮城県畜産農業協同組合連合会長  
 宮城県農業共済組合連合会長  
 宮城県生乳販売農業協同組合連合会長  
 宮城県畜産開発公社理事長  
 宮城県綿羊農業協同組合連合会長  
 宮城県草地協会长  
 宮城県獣医師会会長  
 宮城県酪農協会长  
 宮城県ホルスタイン協会长  
 日本軽種馬協会宮城県支部長  
 日本種豚登録協会宮城県支部長  
 日本あか牛登録協会宮城県支部長  
 全国和牛登録協会宮城県支部長  
 宮城県肉用牛協会长  
 宮城県家畜産物衛生指導協会长  
 宮城県乳業協会长  
 宮城県家畜商協同組合長  
 宮城県養鶏協会长  
 宮城県ホルスタイン改良同志会長  
 宮城県家畜人工授精師協会长  
 宮城県畜産会長

加藤 武夫  
 加藤 武夫  
 加藤 武夫  
 大石 武一  
 小野寺 誠毅  
 米倉 春雄  
 山本 壮一郎  
 斉藤 莊次郎  
 日野 徳寿  
 鈴木 新  
 佐々木 林太郎  
 佐藤 利吉  
 大石 武一  
 勝又 秀雄  
 加藤 武夫  
 佐藤 利吉  
 百井 英一  
 横山 崇  
 佐藤 利吉  
 大石 武一  
 栗田 左右  
 渥美 鉄太郎  
 結城 栄吉  
 大石 武一

(順不同)

飼い上手 育て上手は……

みのたに……で



動物薬品・獣医器具総代理店

## K. K 美濃谷



本店 山形市蔵王成沢  
 TEL 山形 (0236) (88) 3121  
 仙台営業所 仙台市山田字羽黒堂 5-216  
 TEL 仙台 (0222) (45) 4306  
 鶴岡店 鶴岡市本町一丁目 8-3  
 TEL 鶴岡 (0235) (22) 1428

こくておいしい大型びん……

# 森永 ハイクラウン牛乳

## 宮酪乳業株式会社

仙台市一番町4番31号 TEL(代) 23-9101

# 豊かな農業あと押すセンサス

## ▶調査の目的

わが国の農業行政に必要な基礎資料を作成します。

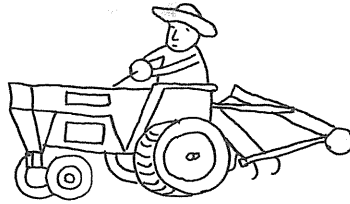
## ▶調査の対象

県内のすべての農家および農家以外の農業事業体が調査の対象となります。

## ▶調査の内容

世帯員の就業状況，土地利用，家畜飼養および農用機械の保有状況などです。

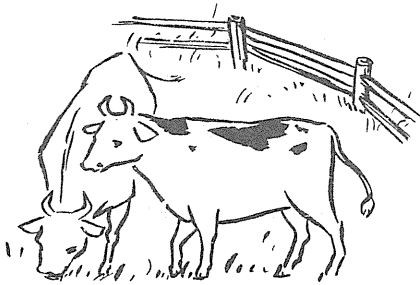
※2月初めに調査員が伺いますので，その際はよろしくお願ひします。



農業センサスにご協力を  
昭和五十年二月一日

農林省・宮城県

# 日本一を誇る飼育施設



!! 安心して食べられ  
.....

安くて味美しい国産牛肉  
.....

ホルスタイン雄牛肥育生産専門 !!

農事組合法人

宮城県栗原肉牛生産組合

TEL (築館) 2-4827

牧場用柵には  
強くて美しくスマートな  
**東伸製鋼牧柵**を!

製造元 東伸製鋼株式会社仙台営業所  
仙台市一番町二丁目7-5 TEL277053  
販売元 塚本商事機械株式会社東北出張所  
仙台市花京院二丁目1 TEL214581  
代理店 本山振興株式会社  
仙台市昭和町6番10号 TEL346221

フランス生れのソフトヨーグルト!

# 雪印ヨーグル

雪印純牛乳

雪印乳業株式会社  
東北事業部 仙台支店  
仙台工場